

作成日: 2020年10月26日

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: テクノガード1液防蟻コート剤

会社名: 株式会社アグリマート  
住所: 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-12-2 京橋第2有楽ビル  
担当部門: 技術グループ  
TEL. 03-5159-1711 FAX. 03-5159-1712  
e-mail: agm-info@agrimart.co.jp

推奨用途及び使用上の制限: シロアリ防除剤

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

健康有害性	急性毒性(経口)	区分4
	急性毒性(吸入:蒸気)	区分4
	発がん性	区分1A
	生殖毒性	区分1A
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分2(神経系)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分2(肝臓)

上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

### GHSラベル要素

#### 絵表示



注意喚起語	危険
危険有害性情報	飲み込んだり、吸入すると有害 発がんのおそれ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 神経系の障害のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓の障害のおそれ

#### 注意書き

##### 【安全対策】

- 使用前に取扱説明書を手に入ること。
- すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
- ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- 取扱い後はよく手を洗うこと。
- この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 保護手袋を着用すること。

## 【応急措置】

- 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
- 気分が悪い時は、医師の手当、診断を受けること。
- 口をすすぐこと。

## 【保管】

- 施錠して保管すること。

## 【廃棄】

- 内容物、容器を法、条例等に従って安全に処理する。または都道府県知事等の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

他の危険有害性：特になし。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分：混合物

有効成分化学名(一般名)：

(E)-N 1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N 2-シアノ-N 1-メチルアセトアミジン  
(一般名 アセタミプリド)

成分及び含有量：

成分	含有量	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
アセタミプリド	1.0%	135410-20-7	8-(1)-2355	(5)-6415
〈その他〉				
エタノール	1.0~5.0%	64-17-5	既存	(2)-202
溶剤、水等	残	—	—	—

## 4. 応急措置

眼に入った場合：直ちに清浄な流水で数分間洗浄する。眼球、まぶたの隅々まで水がよく行きわたるように洗う。コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合ははずし、その後も洗浄を続ける。異常がある場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染された着衣、靴等を速やかに脱がせ、付着部を多量の水と石鹼でよく洗浄する。異常が現れた場合は、速やかに医師の診断を受ける。

吸入した場合：直ちに新鮮な空気の場所へ移し、安静に保つ。異常がある場合は速やかに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：口の中をすすぐ。異常がある場合は速やかに医師の診断を受ける。意識の無い時には口から何も与えてはならない。

## 5. 火災時の措置

消火剤： この成否自体は、燃焼しない。  
粉末、泡沫、炭酸ガス、霧状水、乾燥砂

使ってはならない

消火剤： 情報なし。

特有の危険有害性： 情報なし

特有の消化方法： 危険でなければ火災地域から容器を移動する。

消火を行うもの

の保護具： 消火作業の際には、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

## 6. 漏出時の措置

付近の人を風上に避難させ、漏出現場への立ち入りを禁止する。適切な保護具(保護衣、保護眼鏡、保護マスク等)を着用して、眼や皮膚に触れたり、ガスやミストを吸い込まないようにする。漏出物を土、砂等に吸収させ、密封できる容器に回収する。その後、汚染された場所を水で洗う。漏出物や洗浄水等が河川、下水等に流出し、環境へ影響を与えないように措置する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い： 局所排気装置を設置し、換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用し、液滴や、ガス、ミストを吸い込んだり、眼、皮膚に触れないようにする。作業後は、すみやかに眼、手、顔を洗い、うがいをする。
- 保管： 容器を密封し、換気のよい場所に保管する。食物、飼料等と離し、無関係者、子供の手の届かないところに施錠して保管する。保管時の温度は5℃以下、あるいは40℃以上にならないようにすること。

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策： 局所排気装置を設置する。取扱い作業場の近くに洗眼、うがい、手洗い、安全シャワー設備を設置する。
- 個人用保護具： 状況に応じた適切な保護具を着用する。保護マスク、保護眼鏡、保護衣、ゴム手袋  
作業時に着用していた衣類等は他のものと分けて洗濯する。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 外観： 液体  
臭い： 微臭  
比重(密度)： 1.07  
沸点・初留点： 100  
及び沸騰  
pH： 5~6  
引火点： 引火性無し。  
自然発火性： 常温の空気と接触しても自然発火しない。

## 10. 安定性及び反応性

- 化学的安定性： 通常の温度、圧力の条件では安定である。  
危険有害反応可能性： 通常の条件では危険有害な反応は起こらない。  
避けるべき条件： 加温、火気、凍結  
混合危険物質： 危険有害反応可能性参照  
危険有害な分解生成物： 情報なし

## 11. 有害性情報

本剤のデータは無いので、参考のため以下に有効成分のデータを記す。

<アセタミプリド>

- 急性経口毒性： ラット LD<sub>50</sub> 値 (mg/kg) ♂ : 217 ♀ : 146  
急性経皮毒性： ラット LD<sub>50</sub> 値 (mg/kg) >2000  
急性吸入毒性： ラット LC<sub>50</sub> 値 (mg/L) >1.5

皮膚腐食性及び皮膚刺激性：

ウサギ 刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：

ウサギ 刺激性

皮膚感作性： モルモット 陰性

## 1 2. 環境影響情報

水生環境有害性

(急性)： データなし

水生環境有害性

(長期間)： データなし

オゾン層への有

害性： モントリオール議定書の付属書に列記された物質を含まない。

## 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物： 法、条例等に従って安全に処理する。または都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し適切に処理する。残薬及び洗浄液は、下水等の水系に捨ててはならない。

汚染容器及び包装：

容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処理を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 1 4. 輸送上の注意

容器に異常の無いことを確かめ、転倒、落下しないように積載する。

国連番号： 該当せず。

品名（国連輸送名）： 該当せず。

国連分類： 該当せず。

容器等級： 該当せず。

海洋汚染物質： 該当せず。

緊急時応急措置指針番号： 該当せず。

## 1 5. 適用法令

消防法： 該当せず（非危険物）

毒物及び劇物取締法： 毒物及び劇物に該当せず。（アセタミプリドは劇物であるが2%以下であるので該当しない。）

化審法： 優先評価化学物質（法第2条第5項）

労働安全衛生法

表示対象物(法57条、施行令第18条)：

通知対象物(法57条の2、施行令第18条の2)：

化学物質排出把握管理促進法(化管法)

指定化学物質： 該当せず。

## 1 6. その他の情報

参考文献

1) JIS Z 7253 : 2012、GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場

内の表示及び安全データシート (SDS)

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。